

若いから

題字/第61代理事長 高橋雄太



理事長あいさつ
第六十一代理事長 高橋雄太

「今を生きる私たちが夢を描き行動する人財となる」
私自身の経験から「夢を描く」ことの大切さを理事長所信に思いを込めて記し、メンバーと共に2018年の歩みが続けてまいりました。本年も先輩諸氏の皆様には、私どもの運動に対し様々な場面でご支援、ご協力を賜りましたことに心より感謝と御礼を申し上げます。

「未来を照らす夢を描け!」次代の先駆者として「」をスローガンに掲げ、誰もが夢を描くことのできる地域の創造を目指し行動してまいりました。

子どもたちに北見の冬を感じてもらいたいという思いで「JOY冬アドベンチャー」と題した1泊2日の宿泊体験は、北海道JCAワード二〇一八にてHD賞をいただきました。また、様々な機会から感動や自己成長へとつながったオホーツク北見学生連合。「まちおこし」を追求したくさんの笑顔を見ることができた第六十五回北見ほんちまつり。記念すべき第10回となる北見ハーフマラソン大会は、台風の影響で中止の判断をしましたが、それでも前向き積極的に次の行動を始める実行委員会の背中にも地域協働の姿が見えることができました。そして自己研鑽を重ね、誰もが憧れるリーダー像を目指しメンバーの資質向上に努め、来たL.O.Mの意識統一を図る活動を展開してきました。また山本英和道東エリア担当副会長を筆頭に、多くの出向者に活躍していただき、北見JCIを大いに発信していただきました。また、青木直前会長を招いての異業種交流会や新たな試みとしてキャリアデザイン交流会の開催など、様々な場面で夢を描き行動してまいりました。

メンバーの成長を感じながら、感謝の気持ちをもち歩み続けた二〇一八年もあとわずかとなっておりますが、私自身最後まで気を抜くことなく役割を全うしてまいります。

二〇一九年度は山中大輔次年度理事長、堀高野介管実行委員長を中心にメンバー一人ひとりが、高い意識のもと和の心で感動の物語を創り上げ北見から北海道を盛り上げてまいります。先輩の皆様には、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。ありがとうございます。一年間大変お世話になりました。

2018年度 卒業予定者紹介

2018年度 ご卒業の皆さんを紹介致します。



永田 泰之君 入会:2016年1月 総務広報委員会
 舟山 涼真君 入会:2016年1月 地域協働委員会
 天内 健吾君 入会:2015年1月 教育創造委員会 副委員長
 津幡 美紀君 入会:2015年1月 アカデミー委員会 副委員長
 東雲 知世君 入会:2014年1月 副理事長兼 人材の未来創造室長
 湯浅 大樹君 入会:2012年1月 地域振興委員会
 桑原賢史朗君 入会:2012年1月 会員研修委員会



角谷 徹平君 入会:2012年1月 地域振興委員会 委員長
 小椋 意将君 入会:2010年1月 会員研修委員会 副委員長
 山本 英和君 入会:2010年1月 直前委員長
 黒部 一哉君 入会:2009年1月 アカデミー委員会 委員長
 市川 誠君 入会:2009年1月 地域協働委員会
 高橋 雄太君 入会:2008年1月 理事長

9月第一例会 11月23日(金) 担当:地区大会特別委員会

1度中止となった北海道地区大会が、日程を変更して開催されました。テーマを、歩みだそう!~北海道地区大会に向けて~とし、第67回北海道地区大会苫小牧大会を学び、当事者意識を高め、次年度北見大会へ向けて団結した行動につなげることを目的として開催されました。



9月第二例会 9月18日(火) 担当:委員長連絡会議

異業種交流会が開催されました。いま、新しい夢を描こう!~愛する地域の未来のために~とし、20代及び30代の北見自治区在住の方をお招きし、青木照護氏(2017年度(公社)日本青年会議所直前会頭)をお招きしてご講演頂きました。第2部では大交流会が行われました。テーブルごとのグループトークによって活発な交流が生まれ、(公社)北見青年会議所、地域に対する興味を持っていただける例会となりました。



10月第一例会 10月6日(土)・10月7日(日) 担当:地域協働委員会

第10回ハーフマラソン大会は天候不良の為中止となりましたが、受付所を開設し、会場に来られた方に参加記念品を配布しました。会場に来れなかった方には郵送にて参加記念品を配布いたしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



10月第二例会 10月23日(火) 担当:次年度専務理事

10月第2例会 次年度事業研究会が開催されました。テーマを、伝えよう熱き想い~地域の未来のために~とし、2019年度理事長方針や副理事長方針、委員会、会議体の活動方針をメンバーが理解し、共有する事を目的に開催されました。各方針に対し活発な質問が交わされ、2019年度の(公社)北見青年会議所運動に向けたメンバーの熱意が伝わる例会となりました。



11月例会 11月7日(水) 担当:会員研修委員会

テーマをステップアップ!~誰もが憧れるリーダーへとなるためにJAYCEEとして取り巻く環境や自身を理解し、相手を思いやり相互理解を深めることで多くの人を巻き込める人材へと成長することを目的に開催されました。ジョハリの窓という手法を活用して、効果的な他己分析を行い、自分では気づかなかった新しい自己の発見につながる内容となりました。



12月例会 12月2日(日) 担当:アカデミー委員会

ホテル黒部にて12月第1例会 家族例会が開催されました。テーマを、感謝と絆~ありがとうを伝えよう~とし、青年会議所運動を支えてくれた家族、そして共に歩んできたメンバーに感謝を伝え、絆を深める場として開催されました。理事長サンタも登場し、和やかな雰囲気の中開催されました。



2018年度 直前理事長 御礼



2019年度直前理事長 **山本英和**

9年間のJ Cライフ最後の1年をLOMのサポート役である直前理事長として過ごさせていただきました。また、北海道地区協議会にも道東エリア担当副会長として出向させていただき、多くの仲間に出会うことができました。

2019年は、北海道地区大会を主管する年です。この北見の地から北海道の変革につなげる大きなインパクトを残していただけることを期待すると共に在任中お世話になりました先輩諸兄に心からの感謝を申し上げます。

2018年度 各委員会 御礼



アカデミー委員会 委員長 **黒部一哉**

入会年度のメンバーには、青年会議所の基礎を学んでいただき、地域に対して活躍する事のできるメンバーの育成から、組織の発展に繋げていく事を目指して1年間取り組んでまいりました。それぞれが家庭や会社など忙しい中、効率よく青年会議所を伝えて行くにはどうすれば良いか難しく感じる事もありましたが、沢山のメンバーや先輩諸氏の皆様のご協力をいただく事で何とかこの時期を迎える事ができました。多くの皆様にお世話になった事、沢山の学びを下さった事に感謝を申し上げます。誠に有難うございました。



会員研修委員会 委員長 **猪狩文也**

本年度、会員研修委員会は「意識改革！～誰もが憧れるリーダーへ～」をテーマに掲げ誰もが憧れるリーダーを目指し3回の例会とセミナーの開催をいたしました。3月にはリーダーシップ、フォローシップの役割を体育館にて、体を使い実践から学ぶ例会を構築し、より身に付きやすい工夫をいたしました。6月・11月には100%例会を目指しましたが、達成できなく悔しい思いで一杯です。また委員長という大役をできることがあれば100%例会を達成したいと思えます。ご協力いただきました先輩諸氏の皆様、熱い友情で支えて頂いたLOMメンバーの皆様、心より感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。



地域振興委員会 委員長 **角谷鉄平**

本年度、地域振興委員会ではまちおこしをテーマに一年間活動してまいりました。4月例会では、まちおこしのためにこの地域にふさわしい道の駅はどの様なものがあるのかを地域住民と話し合い、意見をまとめました。7月例会、第65回北見ほんちまつりでは、ほんちまつりを通じて地域を盛り上げる熱い気持ちを、LOMメンバーと地域住民が一丸となって滾らせ事業を展開することができました。ほんちまつりを開催するにあたり、地域住民の方々やLOMメンバーの方々本当に多くの協力をいただきました。地域の振興、まちおこしについて委員会メンバー一同多くの学び、一年間、楽しんで事業を展開することができました。委員会メンバー、LOMメンバー、地域住民の皆様にご協力申し上げます。本当にありがとうございました。



地域協働委員会 委員長 **今井康暁**

5月には『防災における人的ネットワーク構築に向けて』と題して、北見市防災危機管理課様と北見市社会福祉協議会様と有事の際に(公社)北見青年会議所が何をできるかを考える例会を開催し、人的ネットワークの構築を行いました。10月は第10回北見ハーフマラソン大会を開催予定でしたが、台風の影響により中止になることもあると実感させられた大会となりました。中止は誠に残念ではありましたが、運営上判断は結果的には妥当であったと考えています。先輩諸氏、LOMメンバーやいろいろな方に支えられながら一年間過ごすことができました。ありがとうございました。



教育創造委員会 委員長 **石山博行**

本年度、教育創造委員会では地域の魅力を感じる青少年育成事業を通して、様々な出会いや仲間と協力し、一つのことをやり遂げる体験から豊かな「心」を育むために2つの事業構築とオホーツクきたみ学生連合を支援してきました。小学生高学年を対象に2月に北見の冬の魅力と楽しさを伝えるために「JOY冬アドベンチャー」を開催させていただきました。また、8月にはオホーツクきたみ学生連合が主管となり「平成最後のアオハル スプラッシュフェス」を開催させていただきました。2つの事業を開催するにあたり多くの先輩諸氏にご協力いただきましたこと略儀ながらまずは書面にてお礼申し上げます。1年間大変お世話になりました。



地区大会特別委員会 委員長 **堀江雄介**

本年、地区大会特別委員会の委員長として2019年度第68回北海道地区大会北見大会へ向けLOMメンバーが一丸となり実働へ向けた一歩を踏み出すべく1年間活動を行ってきました。この2019年度が組織にとって大きな変革をもたらす年となることは必至です。委員会運営及び事業構築にあたり多大なるご支援、ご協力いただきました先輩諸氏の皆様に感謝を申し上げご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました！



総務広報委員会 委員長 **木内寿樹**

本年度、総務広報委員会委員長を務めさせていただきました。総務広報委員会では、LOM支え礎を築いていくという気概を持ち、円滑な総務運営と迅速且つ効果的な情報発信を心がけて一年間活動してまいりました。本年の活動を通じて先輩諸氏の皆様からのご理解、ご協力、ご支援そしてLOMメンバーの多大な理解があったからこそ一年間での学びや気づきを得ることができ、成長へとつなげさせていただくことができました。最後となりますが、日頃から(公社)北見青年会議所の運動にご理解をいただきます先輩諸氏の皆様、そして、日々LOMの活動を共にしている仲間の友情に深く感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

出向者連絡会議 御礼



議長 **村口悟**

出向者連絡会議議長として一年間活動させていただきました。本年度、「総力結集！～学びと気づきをLOMの力へ～」をテーマに掲げ、多くの出向者を輩出し、LOMの発展のため役割と責任のもと(公社)日本青年会議所及び北海道地区協議会の各事業、諸会議への参加や他LOMとの交流を図って参りました。3月第1例会 2LOM合同例会では、永きに亘り開催されてきた合同例会の歴史を振り返り、開催する意義や必要性を再認識するとともに、北方領土問題について共に学ぶ機会をつくることができました。一年間を通じて、返還実現に向けた後押しにつなげるため世論の結集を図り、当事者意識を持って北方領土返還要求署名運動を推進することができました。ご支援、ご協力いただきました先輩諸氏の皆様、共に活動してきたメンバーの皆様にご協力申し上げます。一年間本当にありがとうございました。